



「ゼロカーボンシティあつま」を宣言

厚真町は4月6日、2050年に二酸化炭素排出量ゼロを目指す「ゼロカーボンシティあつま」を宣言しました。エネルギー地産地消事業や被災森林と森林管理による二酸化炭素吸収源を確保する取り組みをさらに推進します。宮坂町長は「災害に強いまちづくりのため、町民の皆さんと目標を一つにしてカーボンニュートラルなまちづくりを行いたい」と語りました。

ゼロカーボン(カーボンニュートラル)とは▷温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることです。「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量※」から、植林、森林管理などによる「吸収量※」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。 ※人為的なもの

「ゼロカーボンシティあつま」宣言(全文) ～2050年二酸化炭素排出量ゼロを目指して～

近年、地球温暖化の影響による異常気象によって甚大な気象災害が多発し、私たちの日常における安全・安心な生活が脅かされる事態に直面しています。

この地球温暖化には、世界規模での対策が求められており、我が国においても2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルの実現を掲げ、国を挙げて脱炭素社会の取り組みを進めています。

このような中、北海道胆振東部地震の被災地である厚真町では、利用可能な自然資本を活用した太陽光・木質バイオマス発電施設整備による「防災力の強化」、「公共施設群の再生可能エネルギー活用」、「排熱利用による産業創出」を一体的に進めるエネルギー地産地消事業や、被災森林の再生と森林管理による二酸化炭素吸収源の確保などの取り組みをすでに実施しています。

今後、公共・民間を挙げてのさらなる脱炭素の取り組みにより、持続可能な地域づくりを実現するため、2050年二酸化炭素排出量ゼロに挑戦することをここに宣言します。



「ゼロカーボンシティあつま」を宣言した
宮坂町長と宣言文

令和4年4月6日 厚真町長 宮坂 尚市朗

こぶしの湯あつま

- 毎週日曜▷ちびっこデー：小学生はサービス券2枚
- 毎週月曜▷シルバーデー：65歳以上はあつまるカードポイント3倍
- 毎週火曜▷メンズデー：男性はサービス券2枚
- 毎週水曜▷高齢者無料入浴券の日：町交付の無料入浴券ご利用でヘルシーセットが750円→550円
- 毎週木曜▷レディースデー：女性はサービス券2枚
- 最終金曜▷町民の日：誕生月の町民はレストラン利用で入浴無料
- ・2と6のつく日はあつまるカードポイント3倍
- ・5のつく日は町交付の無料券利用であつまるカードポイント5倍
- ・毎月26日は風呂の日：あつまるカードポイント3倍、サービス券2枚

日	月	火	水	木	金	土
			1 高齢者券	2 [3倍] レディース	3	4
5	6 [3倍]	7	8 高齢者券	9 レディース	10	11
ちびっこ	シルバー	メンズ	15 [2倍] 高齢者券	16 [3倍] レディース	17	18
12 [3倍]	13	14 休館日	22 [3倍] 高齢者券	23 レディース	24 [2倍]	25
ちびっこ	シルバー	メンズ	29 高齢者券	30 レディース	町民の日	
19	20	21	26 風呂の日			
ちびっこ	シルバー	メンズ				

※イベントは予告なく、変更となる場合がございます。

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126